

総合戦略が策定されました

■企画財政課 ☎57-8502

香南市では、平成28年2月に「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。「総合戦略」は、将来私たちの子どもや孫たちの世代が活力ある香南市で生活していくための「まちの未来を描く計画」です。第1期総合戦略の計画期間満了にともない、「第2期香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）」を策定しました。

策定にあたり、委員や市民の皆さま、また各種団体等の皆さまより貴重なご意見等をいただきありがとうございました。

第2期では、引き続き、毎年度施策ごとに進捗状況および効果を点検、検証することとしています。また、産業振興計画や人生支援計画と連携を図り、必要な施策の追加、事業の見直し等を行い、総合戦略に掲げている施策に積極的に取り組み、市をあげて人口減少社会に歯止めをかけ、活力ある香南市を目指していきます。

不織布が寄贈されました

■防災対策課 ☎57-8501

4月24日（金）株式会社精工から香南市へ不織布33,000枚が寄贈されました。マスクの内側に不織布を当てることで、繰り返しマスクを使用することができます。寄贈された不織布は、小学生・75歳以上の高齢者の方に配布しました。

マスクが寄贈されました

■防災対策課 ☎57-8501

5月7日（木）株式会社野村興産から香南市へマスク2,000枚が寄贈されました。寄贈されたマスクは、避難所の感染症対策用マスクなどに使用されます。



完成!! 香南市ふるさと納税PR大使 ふるさとこーにゃんの新衣装

香南市ふるさと納税PR大使
ふるさと応援
寄附金



新しい衣装で香南市をもっともっとPRするにゃよ

香南市の観光PRマスコットキャラクターとして活躍している白いネコのキャラクター「こーにゃん」。平成30年10月1日から「香南市ふるさと納税PR大使ふるさとこーにゃん」としても活躍しています。昨年「ふるさとこーにゃん」の衣装デザインコンテストを開催し、応募総数176作品の中から最優秀賞に選ばれた下城采花さんがデザインした衣装がついに完成しました。文旦色のコックコートにみかん色のボタンとタイで元気なイメージの「コックさんのこーにゃん」。

これからは完成した衣装に身を包み、ふるさと納税を通じて香南市の魅力を発信していきます!!

Instagram・フェイスブックで情報発信中「ふるさとこーにゃん」で検索



下城さん
すてきなデザイン
ありがとう!!

お知らせ クローズアップ!

CLOSE UP 国保

国保には軽減措置があります

企業の倒産や解雇、雇い止めなどの理由で失業された方は、申請により国保税が軽減されます。



- **対象者**
離職日時点で65歳未満であり、左のいずれかに該当する方
- ▼ **雇用保険の特定受給資格者**
(倒産・解雇などによる離職)
- ▼ **雇用保険の特定理由離職者**
(期間満了などによる離職)
- **軽減内容**
前年中の給与所得を100分の30とみなして国保税を算出します。
- **軽減期間**
離職日の翌日から翌年度末まで(最長2年間)
- **申請の方法**
ハローワークで交付される「雇用保険受給資格者証」と印鑑を持参し、税務収納課へ申請してください。
- ◆ **新型コロナウイルス感染症の影響による減免制度対象者**
①主たる生計維持者が死亡または危篤な傷病を負った世帯

- **所得の申告はお済みですか?**
Q.なぜ所得申告をしなければいけないの?
A.令和2年度の国保税は、前年(平成31年1月～令和元年12月)の所得などを基に算定するからです。所得の低い世帯が軽減措置(7.5・2割のいずれかの軽減)を受けるとは所得の申告が必要で、6月上旬までに、未申告の方に申告書を送付していますのでご確認ください。
- **収入が無かった方や、遺族年金・障害年金などの非課税収入のみの方については、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、郵送での提出も可能です。**収入がある方は至急、税務収納課まで申告をお願いします。

問 税務収納課 ☎57-8504

春の叙勲

4月29日(水)春の叙勲受章者が発令され、香南市では三谷武さん(野市町)が旭日双光章、安岡多実男さん(野市町)が瑞宝双光章、島崎信将さん(赤岡町)が瑞宝単光章を受章されました。

旭日双光章
地方自治功労
三谷武さん(82歳)
野市町



昭和58年に地域住民の信望を得て野市町議会議員に当選以来、6期23年余りの長きにわたり在職し、住民福祉の向上に絶えず力を注ぎ、町活性化の基盤整備や地域産業の発展などに貢献されました。

瑞宝単光章
消防功労
島崎信将さん(75歳)
赤岡町



昭和40年赤岡消防団に入団して以来、53年の長きにわたり幾多の火災、風水害に率先出動し、被害を最小限にとどめてきました。また、消防団員の訓練教育に力を注ぐとともに、火災予防の普及や消防力の向上に貢献されました。

瑞宝双光章
教育功労
安岡多実男さん(74歳)
野市町



昭和44年から中学校教諭、その後校長として退職するまでの37年間の長きにわたり、情熱と信念を持って生徒に寄り添った教育活動を続けられました。退職後は(公財)高知県人権啓発センターに、平成24年からは香南市教育長として教育行政の振興に貢献されました。